

# 平成29年度 学校経営構想

## 校訓 誠 実

### 学校教育目標

「志を持ち 自ら学び 良さを伸ばし合う生徒」の育成

#### 目指す生徒像

- ・自らの良さを自覚し、自信を持って他者と関わることのできる生徒
- ・困難を乗り越えられるたくましさを持った生徒
- ・相手の話を聞き、自分の思いを正しく伝えることのできる生徒
- ・思いやりの心を持ち、命の大切さを自覚している生徒
- ・ルールやマナーを守り、学校や社会の秩序を大切にする生徒
- ・いじめを許さない生徒

#### 目指す学校像

明日も来たくなる丸塚中学校  
～子どもが安心して学び悩むことができる学校～

#### 未来創造 3つの宣言

- 「どの生徒にも分かる『楽しい授業』を創造します。」
- 「自他の良さを認め合った『他とともに高まる資質』を育成します。」
- 「生命尊重を基盤とした『真善美』（生きる品格）を追求します。」

#### 平成29年度 合言葉

「本気・挑戦」= **CHALLENGE UP!** ～誰かのために～

#### 平成29年の重点

- 「学び続ける教師」「共に学び伸ばし合う教師集団」を目指す。
  - ・自らの課題意識や興味関心を大切にし、学ぶことを楽しむ教師を目指す。
  - ・広い視野に立って研修の場を自ら求める。
- 本当の意味での「教育部活」を成立させ、生徒の心を育てる。
  - ・「困難を乗り越える場」としての価値を再確認し「たくましさを持った生徒」の育成を図る
  - ・生徒と共にいる時間を確保し、確かな指導を行う。
  - ・絶えず指導についての研修を心がけ、生徒の心に寄り添った指導をする。
- 校内適応指導教室を適切に活用し、不登校の未然防止を図る。
  - ・教室の運営方法について研修を進め「丸中方式」を定着させる。
  - ・全職員が指導に関わることのできる体制をさらに確実なものとする。
- 浜松市教育委員会の研究指定を好機とし、更なる授業改善を進める。
  - ・丸塚中学校の実践をさらに充実させ、価値ある研究発表会を開催する。
  - ・生徒理解を基盤とした生徒指導をさらに推進する中で授業改善の研究を行う。
  - ・検証型ではなく提案型の発表を念頭に置いて研究を進める。

#### 【目指す教師像】

教職に誇りを持ち、生徒・保護者・地域・同僚から信頼される教師

第3次浜松市教育総合計画  
「未来創造への人づくり」「市民協働による人づくり」

学年・学級づくりを基盤とした学校

丸塚中学校区が目指す子供の姿  
「人が好き 学校が好き この街が好き」

家庭・地域と連携した市民協働による学校